

衆議院厚生労働委員会ニュース

【第198回国会】令和元年6月5日（水）、第22回の委員会が開かれました。

1 厚生労働関係の基本施策に関する件

- ・根本厚生労働大臣、高階厚生労働副大臣、上野厚生労働大臣政務官、新谷厚生労働大臣政務官、田中
国土交通大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）独立行政法人国立病院機構理事長 楠岡英雄君

（質疑者）木村哲也君（自民）、谷川とむ君（自民）、中野洋昌君（公明）、吉田統彦君（立憲）、尾辻か
な子君（立憲）、池田真紀君（立憲）、阿部知子君（立憲）、岡本充功君（国民）、大西健介君
（国民）、高橋千鶴子君（共産）、藤田文武君（維新）、中島克仁君（社保）

（質疑者及び主な質疑事項）

木村哲也君（自民）

- （1） 外国人介護人材の日本語コミュニケーション能力を担保する必要性
- （2） 「介護に関する入門的研修」の都道府県における実施状況
- （3） 介護施設で事故が発生した場合の国への報告基準を明確化する必要性
- （4） 介護分野における人材確保及び労働生産性の向上等への取組に対する厚生労働大臣の見解

谷川とむ君（自民）

生活保護関係

- ア 路上生活者等への一時扶助の良心的事業者を通じた現物給付化に対する厚生労働省の見解
- イ 住宅扶助及び生活扶助の良心的事業者を通じた現物給付化に対する厚生労働省の見解
- ウ 貧困ビジネス等を踏まえての制度の改善に向けた取組に対する厚生労働大臣の見解

中野洋昌君（公明）

就職氷河期世代への支援関係

- ア 新卒一括採用等の我が国の労働慣行の構造的課題に取り組む必要性
- イ ひきこもりや長期無業者に対する伴走型の長期的な支援の重要性
- ウ 公明党の提言「令和時代の人財プラン」を踏まえた今後の取組方針
- エ 一人一人の状況に応じた能力開発メニューを充実させる必要性
- オ 複合的課題を抱える者に対するアウトリーチ型でワンストップの一体的支援の必要性
- カ 生活困窮者自立支援法に基づく就労準備支援事業の今後の方針
- キ 政府全体としての対策プランを取りまとめる必要性

吉田統彦君（立憲）

遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）関係

- ア HBOCに対する厚生労働大臣の認識の有無
- イ エビデンスが確立した臓器の予防的切除への保険適用を議論する必要性
- ウ HBOCに対する予防的切除への保険適用及び国民への普及啓発の必要性
- エ 中央社会保険医療協議会が保険適用に前向きな結論を示した場合の保険適用の有無
- オ HBOCに係るエビデンスの有無
- カ エビデンスの判断における日本人データの必要性の有無

キ 遺伝性疾患の早期発見のための遺伝子検査への保険適用の必要性

尾辻かな子君（立憲）

- (1) 毎月勤労統計調査に再び集計誤りが発生したことに対する厚生労働大臣の見解
- (2) 「職場でのヒール・パンプスの強制をなくしたい！」要望書関係
 - ア 要望書に対する厚生労働大臣の所感及び今後の対応
 - イ 着用の義務付けに対する厚生労働大臣の見解
 - ウ 着用の義務付けに対する厚生労働大臣及び高階厚生労働副大臣の問題意識の有無
 - エ 労働安全衛生及びハラスメント対策の観点から着用強制を改める必要性
- (3) 平成 25 年度の生活保護基準の見直し関係
 - ア 「生活保護制度の見直しについて」という文書の作成経過及び用途
 - イ 同文書の作成日と記載されている日付との整合性
 - ウ 当時の世耕内閣官房副長官に説明を行った職員の氏名
 - エ 年齢・世帯人員・地域差による影響の調整を2分の1とすることを社会保障審議会生活保護基準部会に諮っていないことの確認
 - オ 2分の1とすることについての国会における説明の有無
 - カ 増額となる場合も2分の1とした理由

池田真紀君（立憲）

- (1) 氏名のローマ字表記関係
 - ア 平成 12 年の国語審議会答申において姓・名の順で記載することが望ましいとされた理由
 - イ 外務省ホームページにおける内閣総理大臣の氏名を姓・名の順で表記した理由及びその後従来
の名・姓の順に戻した理由
 - ウ 修正に係る外務大臣の指示の有無
 - エ 文部科学大臣の指摘の趣旨
 - オ 外務省における今後の対応方針
 - カ 家族の多様化等を踏まえた表記の在り方に対する厚生労働大臣の見解及び厚生労働大臣が積極的
に関わる必要性
- (2) 各府省の障害者採用計画関係
 - ア 離職者の障害種別の把握状況
 - イ 離職者に対する実態調査の内容及び日程
 - ウ 人事院が実施する障害者選考試験の改善点
- (3) 高齢者施設利用者に対する災害警戒レベルに応じた避難対策の見直し状況

阿部知子君（立憲）

- (1) ハンセン病患者の家族への支援の必要性に対する厚生労働大臣の所感
- (2) 徳島病院と東徳島医療センターの統合問題関係
 - ア 統合に関する経緯及び県内全ての自治体からの反対表明に対する独立行政法人国立病院機構理事
長の見解
 - イ 統合に係る院内掲示を検討中という表現に改める必要性
 - ウ 液状化が懸念される地域での西知多医療厚生組合（愛知県）の新病院建設が見送られた事案に対
する厚生労働大臣の認識の有無
 - エ 国土交通省が把握する災害等情報を厚生労働省と共有する必要性

岡本充功君（国民）

- (1) 年金の平成 31 年財政検証関係
 - ア 財政検証に必要なデータの不足の有無
 - イ 過去の財政検証の日程及び公表時期
 - ウ 平成 31 年財政検証の公表時期
 - エ 参議院選挙前に公表する必要性
 - オ 過去の検証と同様の作業にもかかわらず公表が遅れている理由
- (2) 血液疾患の治療薬であるキムリアの薬価算定において予測投与患者数を 216 人とした具体的な理由を明示する必要性
- (3) 大学病院等の医師が製薬会社から高額な講演料等を受領する実態を文部科学省において調査し在り方を検討する必要性

大西健介君（国民）

- (1) 毎月勤労統計調査関係
 - ア 集計誤りによる公表延期を 5 月 24 日の本委員会理事会で報告する必要性
 - イ 平成 29 年中に「平成 30 年になれば賃金伸び率が高めになる可能性が大きい」との認識を厚生労働省内で共有していたとの報道の真偽
- (2) 労災認定における労働時間の要件について議論するために専門検討委員会を開催する必要性
- (3) 高度プロフェッショナル制度関係
 - ア 制度の導入実績
 - イ 制度の導入が進んでいない理由についての厚生労働大臣の見解
- (4) 肝炎関係
 - ア 肝がん・重度肝硬変入院医療費助成制度の利用実績が当初の見込みよりも少ない理由
 - イ 肝炎ウイルス検査の受検者数の地域間格差の要因についての厚生労働省の見解
- (5) 医療保険関係
 - ア 超高額薬の保険適用の拡大に伴う前期高齢者納付金の負担が過度にならない仕組みを作る必要性
 - イ 軽度疾患用医薬品の保険適用からの除外又は償還率の変更を検討すべきとの健康保険組合連合会の意見に対する厚生労働省の見解
- (6) 高齢者と障害者が同一の施設でサービスを受ける共生型サービスの整備を進める必要性
- (7) 「最低賃金を全国一律にするためには適用除外も考えなければならない」等の発言を当時の賃金課長がした事実の確認

高橋千鶴子君（共産）

- (1) チャイルド・デス・レビューの具体化を急ぐべきとの指摘に対する厚生労働大臣の見解
- (2) 平成 30 年 7 月の内閣府「教育・保育施設等における重大事故防止策を考える有識者会議年次報告」における子どもの死因において死因不明等が多い要因
- (3) 子どものうつぶせ寝による窒息死事案についての厚生労働省の認識及び把握している件数
- (4) 福島県郡山市のうつぶせ寝訴訟を受けてのうつぶせ寝による死亡例に対する厚生労働大臣の認識

藤田文武君（維新）

各府省の障害者採用計画関係

- ア 131人という離職者数に対する厚生労働省の見解
- イ 離職者数に応じて新規採用枠を増やすことの確認
- ウ 離職率を下げるための数値目標の有無
- エ 過去の障害者の採用関係データを取りまとめて分析する必要性
- オ 約4,000人という採用予定数の妥当性

中島克仁君（社保）

G7保健大臣会合及びWHO総会関係

- ア G7保健大臣会合の成果
- イ G7保健大臣会合における日本の保健分野の課題についての発言内容及び他国の反応
- ウ 各会議への出席者の選定に関する厚生労働省内での検討内容
- エ 厚生労働大臣における各会議への出席の意向の有無

2 自殺対策の総合的かつ効果的な実施に資するための調査研究及びその成果の活用等の推進に関する法律案（参議院提出、参法第27号）

- ・提出者参議院厚生労働委員長石田昌宏君から提案理由の説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成—自民、立憲、国民、公明、共産、維新、社保）

3 死因究明等推進基本法案（参議院提出、参法第28号）

- ・提出者参議院厚生労働委員長石田昌宏君から提案理由の説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成—自民、立憲、国民、公明、共産、維新、社保）

4 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第54号）

- ・根本厚生労働大臣から提案理由の説明を聴取しました。